

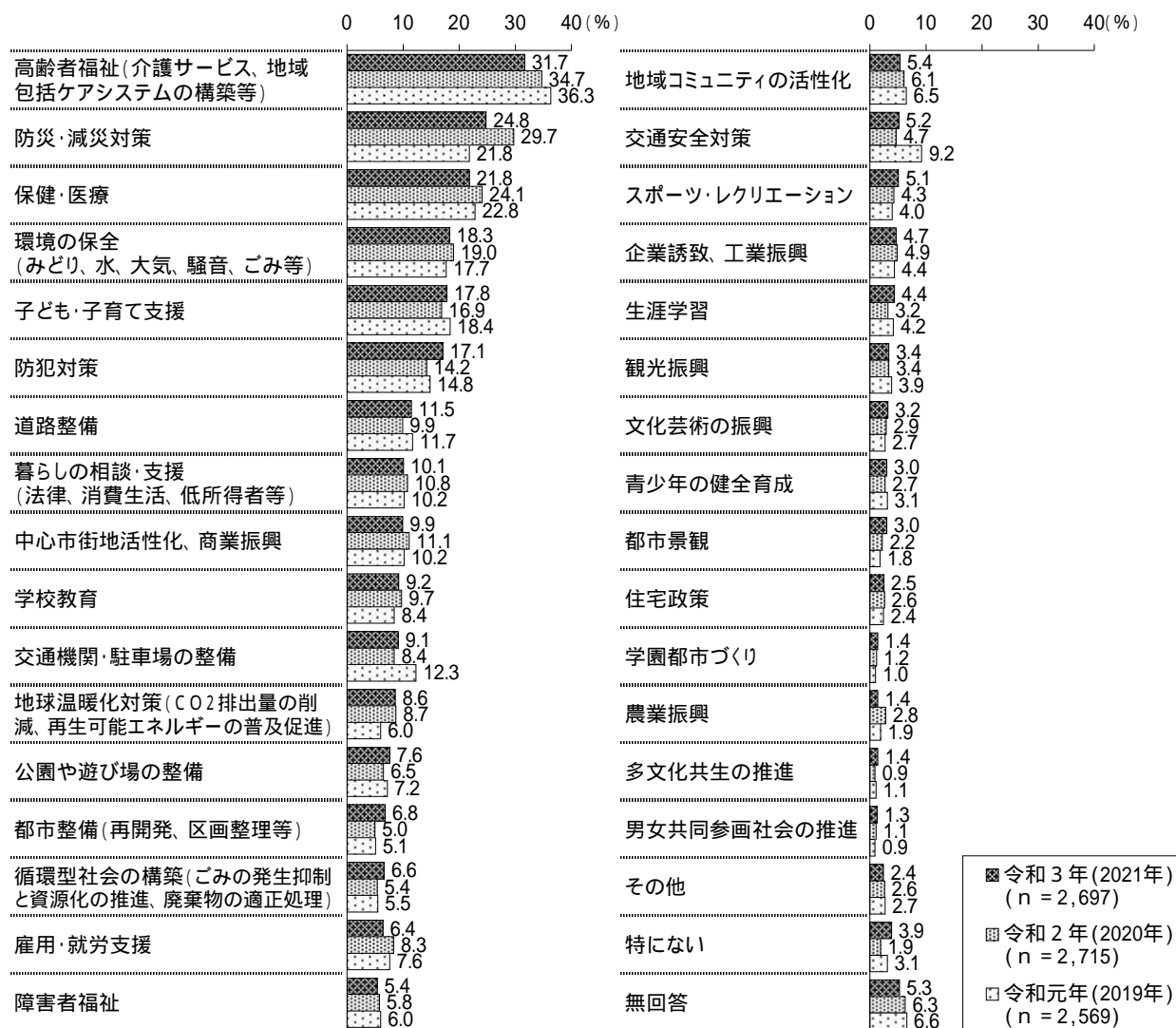
4 . 市政への要望

(1) 重点施策要望

「高齢者福祉(介護サービス、地域包括ケアシステムの構築等)」が3割強

問62 市政全般において、あなたが特に力を入れてほしいと思う施策は何ですか。
次の1～33の中から3つ選び、下の回答欄内に番号をご記入ください。

図4-1-1 重点施策要望 - 全体、経年比較



地域包括ケアシステムとは・・・

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、「予防・介護・医療・生活支援・住まい」を一体的・継続的に提供する体制のことです。

市政全般において、特に力を入れてほしいと思う施策を、3つまで順位をつけて聞いたところ、1位～3位の合計比率では、「高齢者福祉(介護サービス、地域包括ケアシステムの構築等)」(31.7%)が3割強で最も多くなっている。次いで「防災・減災対策」(24.8%)、「保健・医療」(21.8%)、「環境の保全(みどり、水、大気、騒音、ごみ等)」(18.3%)などの順となっている。(図4-1-1)

図4 - 1 - 2 重点施策要望 - 経年順位比較 (上位10位)

年 順位	(%)				
	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)
第1位	高齢者福祉 (39.1)	高齢者福祉 (36.4)	高齢者福祉 (36.3)	高齢者福祉 (34.7)	高齢者福祉 (31.7)
第2位	保健・医療 (21.6)	保健・医療 (21.9)	保健・医療 (22.8)	防災・減災対策 (29.7)	防災・減災対策 (24.8)
第3位	子ども・ 子育て支援 (20.8)	防災・減災対策 (21.6)	防災・減災対策 (21.8)	保健・医療 (24.1)	保健・医療 (21.8)
第4位	防災・減災対策 (20.7)	子ども・ 子育て支援 (19.7)	子ども・ 子育て支援 (18.4)	環境の保全 (19.0)	環境の保全 (18.3)
第5位	環境の保全 (17.7)	環境の保全 (16.8)	環境の保全 (17.7)	子ども・ 子育て支援 (16.9)	子ども・ 子育て支援 (17.8)
第6位	防犯対策 (16.1)	防犯対策 (15.7)	防犯対策 (14.8)	防犯対策 (14.2)	防犯対策 (17.1)
第7位	交通機関・ 駐車場の整備 (11.6)	中心市街地活性化、 商業振興 (12.3)	交通機関・ 駐車場の整備 (12.3)	中心市街地活性化、 商業振興 (11.1)	道路整備 (11.5)
第8位	道路整備 (10.3)	交通機関・ 駐車場の整備 (11.0)	道路整備 (11.7)	暮らしの相談・ 支援 (10.8)	暮らしの相談・ 支援 (10.1)
第9位	雇用・就労支援 / 中心市街地活性 化、商業振興 (10.0)	暮らしの相談・ 支援 (11.0)	暮らしの相談・ 支援 (10.2)	道路整備 (9.9)	中心市街地活性化、 商業振興 (9.9)
第10位		道路整備 (9.4)	中心市街地活性化、 商業振興 (10.2)	学校教育 (9.7)	学校教育 (9.2)

(注) 同率の項目については、小数点以下第二位の値で順位をつけている。

経年での順位の変化をみると、平成29年(2017年)から5年連続で「高齢者福祉」が第1位となっている。(図4 - 1 - 2)

図4 - 1 - 3 重点施策要望 - 性別、年齢別（上位5位）

(%)

属性	順位	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		2,697	高齢者福祉 (31.7)	防災・減災対策 (24.8)	保健・医療 (21.8)	環境の保全 (18.3)	子ども・子育て支援 (17.8)
男 性		1,224	高齢者福祉 (27.8)	防災・減災対策 (23.9)	保健・医療/環境の保全 (18.2)		防犯対策 (17.0)
女 性		1,431	高齢者福祉 (34.9)	防災・減災対策 (26.0)	保健・医療 (24.9)	子ども・子育て支援 (20.0)	環境の保全 (18.7)
18～29歳		256	子ども・子育て支援 (21.5)	防災・減災対策 (19.1)	防犯対策 (18.0)	保健・医療 (14.8)	学校教育 (14.5)
30～39歳		260	子ども・子育て支援 (47.3)	防災・減災対策 (22.7)	防犯対策 (21.9)	公園や遊び場の整備 (19.2)	保健・医療 (18.8)
40～49歳		443	子ども・子育て支援 (30.5)	保健・医療 (24.4)	防災・減災対策 (23.7)	学校教育 (21.2)	防犯対策 (19.6)
50～59歳		483	高齢者福祉 (29.0)	防災・減災対策 (28.8)	保健・医療 (23.8)	防犯対策 (19.9)	環境の保全 (19.7)
60～64歳		215	高齢者福祉 (35.3)	防災・減災対策 (31.6)	保健・医療 (23.3)	環境の保全 (19.5)	暮らしの相談・支援 (14.4)
65歳以上		1,030	高齢者福祉 (49.5)	防災・減災対策 (24.2)	環境の保全 (21.8)	保健・医療 (21.7)	防犯対策 (14.1)

性別にみると、男女ともに第1位から第3位まで同率を含め同項目がランクインしている。

年齢別にみると、40歳代以下の年代では「子ども・子育て支援」が第1位となっており、特に30～39歳（47.3%）で5割近くと多くなっている。また、50歳代以上の年代では「高齢者福祉」が第1位となっており、特に65歳以上（49.5%）で5割弱と多くなっている。（図4 - 1 - 3）

図4 - 1 - 4 重点施策要望 - 居住地域別（上位5位）

(%)

属性	順位 n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	2,697	高齢者福祉 (31.7)	防災・減災対策 (24.8)	保健・医療 (21.8)	環境の保全 (18.3)	子ども・ 子育て支援 (17.8)
本庁管内 (中央地域)	601	高齢者福祉 (27.0)	防災・減災対策 (25.6)	保健・医療 (22.0)	防犯対策 (19.0)	子ども・ 子育て支援 (17.5)
元八王子・ 恩方・川口 (西部地域)	469	高齢者福祉 (36.2)	防災・減災対策 (22.8)	保健・医療 (20.9)	道路整備 (19.2)	環境の保全 (17.9)
浅川・横山・館 (西南部地域)	481	高齢者福祉 (31.0)	防災・減災対策 (25.2)	保健・医療 (21.2)	子ども・ 子育て支援 (18.1)	環境の保全 (17.3)
加住・石川 (北部地域)	204	高齢者福祉 (38.7)	保健・医療 (24.0)	環境の保全 (20.6)	防災・減災対策 (20.1)	子ども・ 子育て支援 (18.6)
由井・北野 (東南部地域)	401	防災・減災対策 (29.9)	高齢者福祉 (28.7)	防犯対策 (22.7)	子ども・ 子育て支援 (20.9)	環境の保全 (20.4)
由木・由木東・ 南大沢 (東部地域)	540	高齢者福祉 (33.1)	防災・減災対策 (23.5)	保健・医療 (23.3)	環境の保全 (19.4)	防犯対策 (18.3)

居住地域別にみると、由井・北野（東南部地域）では「防災・減災対策」が第1位、その他の地域では「高齢者福祉」が第1位となっている。また、本庁管内（中央地域）、元八王子・恩方・川口（西部地域）、浅川・横山・館（西南部地域）、由木・由木東・南大沢（東部地域）では「防災・減災対策」、加住・石川（北部地域）では「保健・医療」、由井・北野（東南部地域）では「高齢者福祉」が第2位となっている。（図4 - 1 - 4）

図4 - 1 - 5 重点施策要望 - ライフステージ別 (上位5位)

(%)

属性	順位	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		2,697	高齢者福祉 (31.7)	防災・減災対策 (24.8)	保健・医療 (21.8)	環境の保全 (18.3)	子ども・子育て支援 (17.8)
独 身 期		324	防災・減災対策 (20.7)	防犯対策 (18.2)	子ども・子育て支援 (16.4)	保健・医療 (16.0)	環境の保全 (14.5)
家族形成期		218	子ども・子育て支援 (70.6)	公園や遊び場の整備 (30.3)	防犯対策 (23.4)	学校教育 (22.9)	防災・減災対策 (20.6)
家族成長前期		142	子ども・子育て支援 (45.8)	学校教育 (39.4)	防災・減災対策 (23.2)	公園や遊び場の整備 (20.4)	防犯対策/ 保健・医療 (19.7)
家族成長後期		207	子ども・子育て支援 (26.6)	保健・医療 (24.6)	高齢者福祉 (21.3)	防災・減災対策/防犯対策 (19.3)	
家族成熟期		410	高齢者福祉 (30.5)	防災・減災対策 (27.1)	保健・医療 (25.9)	環境の保全 (18.5)	防犯対策 (15.9)
老 齢 期		1,030	高齢者福祉 (49.5)	防災・減災対策 (24.2)	環境の保全 (21.8)	保健・医療 (21.7)	防犯対策 (14.1)
そ の 他		331	防災・減災対策 (35.6)	高齢者福祉 (32.0)	保健・医療 (23.9)	防犯対策/環境の保全 (19.9)	

ライフステージ別にみると、家族形成期、家族成長前期、家族成長後期では「子ども・子育て支援」、独身期とその他では「防災・減災対策」、家族成熟期と老齢期では「高齢者福祉」が第1位となっている。(図4 - 1 - 5)